

2020年度チャイルドラインおおいた

経過報告

年	月	日	内容	
2020年	4	29	おおいた子ども劇場学習会講師依頼(延期)	
		12	第1回エリア会議 zoom会議 (2名参加)	
	5	27	「ままのほけんしつ」 開設(毎週水曜日)	
		30	チャイルドラインおおいた2020年度総会(書面表決)	
		7	【支え手会】①(11名参加)	
	6	10	会報26号発行	
		13	チャイルドライン全国総会 ZOOM配信(書面表決)	
		2	第1回カード配布開始 (県内全小中高等学校・支援学校 約14万枚)	
	7	4	第3期オンラインチャット受け手養成講座(4名参加)	
		18	【受け手・支え手継続研修】①グループ討議 (32名参加) 【支え手会】②(10名参加)	
	8	29	【受け手・支え手継続研修】②きちんと学ぼうシリーズⅠ「子どもの権利条約学習会」(30名参加)	
	9	26	【受け手・支え手継続研修】③ きちんと学ぼうシリーズⅡ「薬物犯罪の状況」(45名参加)	
		7	第2回エリア会議 zoom会議 (2名参加)	
	10	14	第8回チャリティーゴルフコンペ (37名参加)	
		17	【支え手会】③(11名参加)	
		11	会報27号発行	
	11	22	「アウトリーチプログラム」実践研修 (14名参加)	
		25	第2回カード配布開始 (県内全小中高等学校・支援学校 約14万枚)	
		5	【受け手・支え手継続研修】④きちんと学ぼうシリーズⅢ「正しく知ろうインターネットの世界」(52名参加) 【支え手会】④(11名参加) 支え手養成研修①(4名参加)	
	12	21	オンライン・チャット運営者会議	
		26	第3回エリア会議 zoom会議 (1名参加)	
	2021年	2	12	大分市青少年補導員連絡協議会 講師依頼
			13	【受け手・支え手継続研修】⑤文字情報の可能性と危険性(28名参加)
		2	17	大分県人権尊重社会づくり推進功労賞 団体表彰
			25	大分県情報モラルセミナー コメンテーターの依頼
			27	【支え手会】⑤(14名参加) 九州エリア支え手研修(ZOOM)
3		6	オンラインチャット全国説明会(情報管理・セキュリティー全国研修)	
	28	会報28号発行		

その他 運営委員会 毎月開催

「ままのほけんしつ」 定期開催

10周年記念事業実行委員会

チャイルドライン支援センター理事会

大分県おおいた子ども・子育て応援県民会議参加

子どもの未来を語る会 例会参加

大分県子ども若者支援地域協議会 代表者会議・実務者会議参加

## 2020年度チャイルドラインおおいた事業報告

### 1、「チャイルドライン」事業

#### (1)全国統一番号・フリーダイヤル(0120-99-7777)の受信

チャイルドラインおおいたで受信した数 2,114件  
大分県の子どもが発信した数 2,017件、着信数 547件

#### (2)オンラインチャット相談の受信

全国の訪問件数 84,841件 対応件数 6,992件  
チャイルドラインおおいたの対応件数 338件

#### (3)チャイルドラインアウトリーチプログラムの推進

新型コロナウイルス感染症の影響で研修のみ

### 2、研修活動

#### (1)受け手・支え手継続研修 5回開催

- ① 7/18 グループ討議 32名参加
- ② 8/29 「子どもの権利条約」学習会（オンライン併用） 23名参加
- ③ 9/26 薬物犯罪の状況 24名参加
- ④ 12/5 正しく知ろうインターネットの世界 22名参加
- ⑤ 2/13 文字情報の可能性と危険性（オンライン併用） 28名参加

#### (2)支え手会 5回開催

- ① 6/7 受信体制について・意見交換 11名参加
- ② 7/18 第1回継続研修の振り返り 10名参加  
今後の継続研修の取り組みについて
- ③ 10/17 支え手の養成について・意見交換 11名参加
- ④ 12/5 「支え手養成研修」の開催・意見交換 11名参加
- ⑤ 2/27 九州エリア主催「支え手研修」に参加（オンライン併用）14名参加

#### (3)第10期受け手ボランティア養成講座

新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止

#### (4)第3期オンラインチャット受け手ボランティア養成講座

7/4 4名参加

#### (5)チャイルドラインアウトリーチプログラムスタッフ研修

11/22 「アウトリーチプログラム」実践研修 14名参加

支援センター担当理事2名を講師に行った

### 3、総会・運営委員会

(1)総会 定期総会 5月30日（新型コロナウイルス感染症の影響で書面表決）

(2)運営委員会 毎月1回開催

### 4、社会発信に関わる活動

(1)支援センターとの連携による受信データの作成

(2)受信データに基づく子どもたちの「声」を社会に発信

「新型コロナウイルス感染症」に関連した子どもの声の速報作成

(3)行政・他団体との連携及び協働事業

大分県子ども・子育て応援県民会議委員として参加

大分県ひとり親と困難な生活環境にある子どもの支援計画に策定委員として参加

## 5、広報活動

(1)会報「チャイルドラインおおいた」発行

6/10 第26号 ・11/11 第27号 ・3/28 第28号

(2)支援の輪を広げるための普及活動として、リーフレットを配布する

大分県社会福祉協議会、大分県子ども・子育て応援県民会議、公開講座など随時

(3)子どもたちにチャイルドラインの存在を知らせるために、年2回、小・中・高・支援学校等にカードを配布する。 約14万枚×2回 7月、11月に配布

(4)出前講座などによる啓発活動

新型コロナウイルス感染症の影響で中止、延期

(5)その他の広報活動

5月 NHK「いろどり OITA」出演

6月 TOS「つだつよし。のダッシュくん。」出演

7月 大分市小学校校長会・中学校校長会での活動紹介とカード配布ご協力のお礼

大分合同新聞随時掲載（新型コロナウイルス感染症の子どもへの影響、養成講座案内等）

## 6、財務活動

(1)正会員・支援会員・支援団体の拡大

正会員 1名増・支援団体 5団体減

(2)補助金・助成金

赤い羽根共同募金・公益財団法人キリン福祉財団・大分県共創基金

新型コロナウイルス感染拡大の影響下でも研修活動が継続できるよう、オンライン環境整備に助成金を使用できた。

(3)チャリティーイベント

10月 第8回チャイルドラインおおいたチャリティーゴルフ開催 37名参加

(4) ペットボトル募金箱の普及

太極拳連盟・個人

(5) その他の財務活動

9月 日岡オープンゴルフコンペより寄付金

## 7、特別活動

(1)公開講座の開催

きちんと学ぼうシリーズ 3回開催

8/29 「子どもの権利条約」学習会 講師 山下 雅彦氏 30名参加

9/26 薬物犯罪の状況 講師 衛藤 忠文氏 45名参加

12/5 正しく知ろうインターネットの世界 講師 七條 麻衣子氏 52名参加

(2)「ままのほけんしつ」の実施

LINE公式アカウントでの予約、相談開始

(3)10周年記念事業の準備

チャイルドラインおおいた10周年を記念し、子どもたちに届けるカードをより身近に感じてもらえるよう、カードデザインを募集した。193名の応募があった。

チャイルドライン賞2名、優秀賞5名を決定。

(4)令和2年度「大分県人権尊重社会づくり推進功労賞」を団体として受賞。

## 第2号議案

## 2020年度 チャイルドラインおおいた 収支決算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
<b>I 収入の部</b>			
1会費収入	720,000	514,000	
① 正会員(個人)	260,000	223,000	70名
② 支援会費(個人)	160,000	106,000	67名
③ 支援団体(団体・企業)	300,000	185,000	15団体
2寄付金	0	179,200	ソロブチミスト大分府内 日岡地区 結の会 マスク等
3助成金 補助金	650,000	891,640	赤い羽根共同基金 厚労省 麒麟福祉財団
4事業収入	190,000	58,935	
① 養成講座受講料	150,000	0	養成講座 公開講座
② その他の事業	40,000	58,935	チャリティーゴルフ ペットボトル募金等
5雑収入	0	6,255	データ入力料 利息
(収入小計)	1,560,000	1,650,030	
6前期繰越	1,132,061	1,132,061	
収入合計	2,692,061	2,782,091	
<b>II 支出の部</b>			
1事務費	625,000	992,347	
家賃	350,000	348,000	
光熱水道費	30,000	32,332	
通信費	85,000	176,720	10周年記念事業連絡諸費 新型コロナウイルスの影響によるカード配送費等
事務用品費	20,000	38,059	
旅費交通費	0	9,000	
印刷費	10,000	16,514	
会議費	50,000	75,740	運営委員会・総会・今年度は10周年記念事業実行委員会開催
会費	30,000	23,330	支援センター 大分県青少年育成県民会議等
広報費	0	30,392	チャイルドライン広場チラシ ホームページ管理費 年次報告書等
管理費	0	70,000	事務作業費
支払手数料	0	2,490	
保険料	0	4,550	ボランティア保険
雑費	50,000	165,220	感染予防備品(マスク、消毒液、パーテーション)
2事業費	1,350,000	802,118	
会場費	100,000	41,990	継続研修 公開講座
講師謝金	180,000	110,000	継続研修 公開講座
通信費	100,000	48,500	カード発送 会報発送 オンライン通信費
広報費	250,000	253,757	カード作成 会報作成
交通宿泊費	200,000	67,445	
事務用品費	50,000	113,358	インクカートリッジ、コピー用紙等 (書面報告の増加)
アウトリーチプログラム事業費	300,000	0	麒麟福祉財団(公開講座、通信費、衛生用品に変更)
特別事業費	150,000	88,000	ままのほけんしつ 10周年記念事業
雑費	20,000	79,068	オンライン配信環境整備費
3運営研修費	250,000	0	
研修費	250,000	0	全国総会 全国研修 九州エリア会議等
(支出合計)	2,225,000	1,794,465	
4予備	467,061	0	
5次期繰り越し	0	987,626	
支出合計	2,692,061	2,782,091	
当期収支差引額		-144,435	

## 2020年度貸借対照表(2021年3月31日現在)

チャイルドラインおおいた

単位:円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	16,604		
普通預金			
ゆうちょ銀行	127,952		
大分銀行	695,617		
豊和銀行	1,000		
労働金庫	8,155		
郵便振替口座預金	100,698		
前払い金	37,600		
流動資産合計		987,626	
資産合計			987,626
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金			
未払い金			
流動負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	1,132,061		
当期正味財産増加額		144,435	
正味財産合計			
負債及び正味財産合計			987,626

## 2020年度財産目録(2021年3月31日現在)

チャイルドラインおおいた

単位:円

科 目・摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	16,604		
普通預金			
ゆうちょ銀行	127,952		
大分銀行	695,617		
豊和銀行	1,000		
労働金庫	8,155		
郵便振替口座預金	100,698		
前払い金	37,600		
流動資産合計		987,626	
資産合計			987,626
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金			
未払い金			
流動負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			